

毎週火曜日は就活特集です。

10月1日(火)記事

失敗も経験 前向きな人

モスフードサービス

人事の



人材開発部長

小野聡子さん 51

◆会社概要 1972年設立。資本金114億1284万円。連結売上高623億7100万円(2013年3月期)、連結従業員数1166人(今年3月)。本社は東京都品川区。

◆採用計画 今年4月入社の新卒採用者数は19人。会社説明会の参加必須。説明会当日にグループディスカッションを実施。後日、筆記試験、適性検査を経て、面接を複数回。

お客様の要望を察し、臨機応変に対応する力も大切です。面接の場では、志望動機など一般的な質問をするだけでなく、その日の天気のことなどを話しかけ、雑談に耐えられるかどうかチェックしています。どう答えようとかまわないのですが、正解がない話だけに、やりにくく感じる人もいます。

最近、商品に使う野菜の生産者と一緒に仕事をしたいという人や、当社が推進する社会貢献活動に従事したいという人の応募も増えていますが、一つのイメージだけで当社をとらえるのではなく、広い視野を持って応募してほしいと思っています。

飲食業界のアルバイト経験も勸業はしますが、必須ではありません。誰しも成功体験があれば、失敗体験もあるはず。失敗も一つの経験であるとプラスにとらえ、仕事に向き合える人を求めています。

(聞き手・泉田友紀)

ハンバーガー専門店「モスバーガー」を国内外に展開し、みそしょうゆを使った「テリヤキバーガー」や、お米を使った「ライスバーガー」など、日本の食文化を取り入れた商品を提供し続けています。紅茶専門店「マザーリーフ」など、他の飲食業も手がけています。

「食を通じて人を幸せにすること」という企業目標に、すべての仕事はつながっています。この目標に貢献出来る人を求め

ています。商品開発やマーケティング(販売促進活動)など、いろいろな仕事がありますが、最初は全員、店舗に配属しています。早ければ、入社から2年半で店長になります。20歳代の若さで、高校生から年配者までいるアルバイト店員を一つのチームにまとめるわけですから、経営管理能力やチャレンジ精神、コミュニケーション能力など様々な能力が求められます。

向上心や挑戦する精神必要

能美防災

人事の



人事部長

杉山祐一さん 56

読者 2013.10.8

◆会社概要 創立1916年。資本金133億円。連結売上高860億9700万円(2013年3月期)、連結従業員数2206人。本社は東京都千代田区。中国、台湾、インド、アラブ首長国連邦に海外事務所。

◆採用計画 2014年4月入社の新卒採用予定数は27人。説明会の参加が必須。応募書類と適性検査による選考後、グループワークや面接、作文。

中国や台湾などに事業所を構えています。今後は東南アジアなどに進出する可能性もあります。異文化や語学に関心のある人も将来的に必要です。

採用は理系、文系の別に行っていますが、選考方法は共通です。最初にグループワークを課し、スムーズにコミュニケーションが取れるかどうか見ています。面接は2回です。回数は少ないですが、それぞれ40分程度かけて学生時代に打ち込んだことを中心に尋ねています。自分を良く見せようと演じるのではなく、本当の自分を出しきってください。

関東大震災(1923年)の発生後に起きた火災で多数の人が亡くなったことに衝撃を受け、創業者の能美輝一は自動火災報知機による防災事業に乗り出しました。以来、火災から人命や財産を守ることを使命とし、より早く火災を察知し、消火し、人に知らせ、避難誘導するための技術を開発し、製品化する事業を続けています。

住宅、商業施設、発電所、空港、船舶など対象は様々。それ

その構造や規模に応じて各種の装置やシステムを開発しています。トンネル火災の消火技術を応用した当社の製品に、気温や湿度に応じて自動的に微細な霧を噴出する「ドライミスト」があります。夏場に人の多く集まる場所で用いられています。求めるのは、ものごとをやり遂げる意欲や自分を高める意欲を強く持つ人。困難を乗り越える力やチャレンジ精神を備えた人、とも言えるでしょう。

創業者の思いに触れさせるため、新入社員や管理職などの研修をする際には、必ず東京都墨田区の都立横網町公園を訪ねています。関東大震災当日、火災で、震災の資料も展示されています。(聞き手・関仁巳)

よく考え、行動に移す

キヤノン

人事の



採用センター所長

渡辺幸啓さん 54

読売 2013.10.22

◆会社概要 1937年設立。資本金1747億6200万円。連結売上高3兆4797億8800万円(2012年12月期)、単体従業員数2万5696人(昨年12月)。本社は東京都大田区。

◆採用計画 来年4月入社の新卒採用予定数は技術系約300人、事務系約50人。エントリーシート提出後、適性検査や筆記試験、面接複数回。

合わないでしょう。

事業内容などをよく理解してもらったため、12月以降に東京の本社などで開く会社説明会には、毎回、様々な部門から約100人の社員を集め、来場者が色々な職種の社員の話を聞けるようにしています。

よく考え、行動に移す。大学はそんな知的トレーニングを積み場所だと考えています。近年は、意欲的に学問に取り組み学生が増えているようで、頼もしく感じています。選考では、技術系、事務系を問わず、大学時代に何を学んできたのかに注目しています。

新製品を作るにしろ、販売戦略を練るにしろ、面白い仕事をするには、深く考えることが大事です。考えることが大好きで、それを行動に移すことができる「思考力と行動力を併せ持つ人」に、ぜひ、応募してほしいと思っています。

(聞き手・泉田友紀)

高級フィルムカメラの製造から出発。現在は、デジタルカメラやインクジェットプリンター、事務機器などを中心に様々な機器を製造しています。乳がん検査のためのマンモグラフィなど、医療機器の研究開発にも力を入れています。世界を舞台に事業を展開しており、約1000人が海外に駐在しています。海外市場の売上高比率は、全体の80%以上になっています。

「世界一の製品をつくり、世界の文化の向上に貢献する」とが創業時の目標でした。企業DNAには「進取の気性」が埋め込まれています。歴史は長いけれど、「万年青年」のようなところがある会社だと思えます。夢にあふれ、純粋な心を持った人にぜひ、受けにきてほしいと願っています。

現状維持では成長はありません。自ら進んで挑戦し、かつ、それを楽しめることが大切です。安定志向の人は、当社には

もの売るのが好きな人 歓迎

ライフ
コーポレーション



執行役員 人事本部長
井上裕治さん 57

◆会社概要 1956年設立。資本金100億400万円。連結売上高5199億4100万円(2013年2月期)、連結社員数5742人。店舗数は近畿、首都圏に235店。大阪本社は今年11月に大阪市淀川区へ移転。東京本社は東京都台東区。

◆採用計画 今年4月入社の新卒採用者は357人、来春の採用予定者は約200人。会社説明会、適性検査、複数回の面接を行う。

も、これは自然な流れです。女性店長が珍しくなくなる時代も目前で、適正労働時間への取り組みなど、女性が働きやすい職場づくりに努めています。

2021年度までに400店舗、8000億円を目標にしております。「ものを売るのが好き」「お客様の笑顔が喜び」という人を歓迎します。好奇心や行動力、コミュニケーション能力も大切です。入社後は3年で独り立ちできるよう、きめ細かな研修を行い、包丁を握ったことがない人でも刺し身が作れるようになります。

今日は、社内公募に応じた両本社の45人が米国のスーパー視察(7日間)に参加。全米の「最も働きたい企業100社」で常に上位に入るウェブマンズなどの店舗で最先端の販売手法を学びました。費用の大半は会社が負担。東西間を含めた社員の間関係づくりに役立っています。(聞き手・石塚直人)

食料品の輸入販売会社として創業。1961年、欧米のセルフサービス方式を取り入れ、第1号店を大阪府豊中市で開店しました。その10年後に東京に進出し、昨年度は売上高5000億円を突破。食品スーパーとして国内トップの地位を誇ります。

も社会からも従業員からも「イフっていいねえ」と言われる会社になる」。それが私たちの目指すビジョンです。

採用は東京・大阪の2本社で別々に行い、原則として地域間での異動はありません。ここ数年は女性を積極的に採用、今春の新入社員は男女が同数近くになりました。長い間、レジや総菜部門を除いて、正社員の大半が男性だったのですが、お客様の多くが女性ということから

も、これは自然な流れです。女性店長が珍しくなくなる時代も目前で、適正労働時間への取り組みなど、女性が働きやすい職場づくりに努めています。